

第8回 運営推進会議 議事録

令和2年9月17日

事業所名	デイサービスセンター「笑くぼ」			
開催日時	令和2年9月17日(木)			
開催場所	書面での回答			
参加者	利用者	1名	知見を有する者	1名
	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名		
			事業所職員	1名
議題	1 運営状況			
	2 運営委員からの評価			

会 議 録

1 運営状況

○ 利用状況

利用定員17名。利用者人数25名(男性5名、女性20名)。

事業対象者要:2名/支援1:1名/要支援2:2名。

要介護1:4名/要介護2:7名/要介護3:5名/要介護4:4名/要介護5:0名。

○ 活動内容

A 新型コロナウイルスの感染予防

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ① お迎え時の体温測定 | ② 乗車前の手指消毒 |
| ③ 施設玄関での手指消毒とうがい | ④ 1時間ごとの換気 |
| ⑤ 対面者間へのシールド設置 | ⑥ 利用者・職員のマスク着用 |
| ⑦ 体操・機能訓練の対面回避 | ⑧ 外食・外出レクリエーションの自粛 等々 |

B 避難訓練

- ① 9月1日 避難訓練新マニュアル作成
- ② 9月10日 地震を想定した避難訓練を実施

C 地域との交流

新型コロナウイルスの感染の拡大予防を踏まえ、人的な交流自粛。ただ、毎年恒例の自治会からのお花の配布は有難く頂戴し、道路に面した場所に植栽した。

2 運営委員からの評価

(利用者)

- ・ 外出や外食などが出来なくて残念でしたが、毎日のレクリエーションは楽しかった。

(利用者家族)

- ・ いつも丁寧に見ていただきありがたい。今後もお願いします。

(知見を有する者)

A 新型コロナウイルスの感染予防について

新型コロナウイルスの蔓延により利用者の外出の機会が減少したことはとても残念に思う。ただ、感染対策をしっかりと利用者が安心・安全に通所できる環境を作っている事はケアマネとして有難い。しかし、これから紅葉の季節ですので、機会が有ったらドライブだけでも出掛けられるように検討してみてもは。

B 避難訓練に関して

コロナウイルスの感染防止の視点から避難訓練をしたという報告に「笑くぼ」の視点の高さに感心した。社会情勢を捕まえ、利用者の安全に配慮した行動を今後も是非継続して頂きたいと思う。

C 地域との交流について

自治会からのお花の配布には心が温まった。地域の子供たちやボランティアの方々との交流が少なくなってしまう点はとても残念に思う。直接会う事は難しいが、リモートや違うツールなどを活用して交流の機会が作れたら良いと思う。

(裏面に続く)

(地域住民の代表)

- ・避難訓練につきまして、当自治会の現状をお知らせいたします。先日、「新型コロナウイルス感染症蔓延中の避難所運営」について、市役所の職員よりご指導がございました。その中で、避難所である山梨県自治会館には、ソーシャルディスタンスを確保しながら、何人の避難者を受け入れられるかとの問題が生じました。答えは、約50人程度でした。このような状況を鑑みまして当自治会では、別紙のような避難の仕方を回覧物で周知いたしました。心配事が多くある中ではありますが、住民の命を守ることが何よりも大切だと考えております。皆様方も健康には充分にご留意なされ、利用者の皆様方を見守って頂きたいと存じます。追、秋のビオラの苗は11月26日頃に配布されますので、またお世話をいただきたいと思っております。

(地域包括支援センター)《確認事項》

1. 感染流行時期における対応と職員や利用者への周知の方法について(マニュアル等の整備は行われているのか)厚生労働省による「介護職員のための感染対策マニュアル」を参照させて頂いている。
2. コロナ禍での利用者の変化はあるか?厚生労働省による「介護職員のための感染対策マニュアル」を参照させて頂いている。
3. コロナ禍ではあるが、自治会との今後の協働について、予定や企画などの考えがあれば教えてほしい
 - ・災害時における自治会としての対応→3密を避けるため避難所には避難しないように。安否確認は書面にて自治会に提出する。
 - ・毎年恒例の冬の花(ビオラ)の配布をして下さる。
 - ・子ども110番は継続するが、保育園等の直接交流は当面自粛しようと思う。

次回、第9回運営推進会議は、令和3年3月の予定